

# 電波時計 取扱説明書

## (デジタル電子音目覚まし時計)

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造  
販売元 **リズム株式会社**〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12  
https://www.rhythm.co.jp

(Y2210)

※印は販売店記入

## アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みのうえでご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられないときは、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

### ●修理部品の保有について

電子回路などの修理用性能部品は製造打ち切り後、3年を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

### ●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより、修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。  
Service and technical support for this product are available only within Japan.

### お問い合わせ先

**お客様相談室 0120-557-005** (フリーダイヤル)  
受付時間 9:00～17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)  
お問い合わせに際しては、時計裏面に表示してある型番をお伝えください。  
例 8RZ○○○ (○印は数字です。)

## 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

**図記号の説明** ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。

●は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

### ⚠ 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

❗ **誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない**  
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

❗ **電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る**

- 電池に傷をつけない。
- 電池を分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。

❗ **梱包用のポリ袋をかぶらない**  
窒息する恐れがあります。

❗ **電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない**

- 目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

### ⚠ 注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

❗ **電池の⊕⊖を正しく入れる**  
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。

❗ **強い振動や衝撃を与えない**  
故障や破損の原因になります。

❗ **浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない**  
さびや故障の原因になります。

❗ **ぬれた手でさわらない**  
さびや故障の原因になります。

❗ **分解や改造をしない**  
けがや故障の原因になります。

❗ **液晶パネルに強い圧力や衝撃を与えない**  
パネルが破損してけがの原因になります。破損で漏れた液には絶対にふれないでください。万一、手などに付着した場合は、すぐに石けんで洗い流してください。目や口に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、医師の治療を受けてください。

❗ **下記のような場所では使わない**  
性能の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器の風が当たる所。
- 温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
- 火気のそば。 ●ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気を生じさせる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

## 静電気による誤作動について

静電気の影響により、正常に機能しなくなることがあります。このようなときはリセットボタンを押してください。

## 電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

### 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 長時間使用しないときは電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 幼児の手が届かない所に置く。
- 種類の異なる電池を混ぜない。

### ■電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の電池は、形的に本製品には不向きなものがあります。(例:Panasonic EVOLTA(エボルタ)乾電池) ※「EVOLTA」は、パナソニック株式会社の登録商標です。

### ■電池の寿命について

- 温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなる場合があります。
- 買い置きの電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

## 電池の交換について 早めに交換して液もれを防ぎましょう

⚠ **注意** 電池からの液もれにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池からの液もれや発熱、破裂を防ぐために、つぎのことをお守りください。

- 液晶表示が薄くなった、アラーム音が鳴らなくなったときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
- マンガン乾電池とアルカリ乾電池を混ぜて使用しない。
- 動いていても1年に1回定期的に交換する。
- 電池の⊕⊖を逆に入れない。

※品名・型番	
※保証期間	お買い上げ 年 月 日より 1年間
お客様	ご氏名 _____ 様
	ご住所 _____
	TEL ( _____ ) _____ - _____

※販売店印(所在地、店舗名、電話番号)

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参ください。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報は、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

### ■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

## 保証について

※送料・出張料は、実費をいただきます。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますのでご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケースなどの小キズ)。
8. 電池の交換。

## 電波時計について

### 電波時計とは

クォーツ時計に標準電波を受信する機能を搭載し、標準電波を受信することにより、自動的に正確な時刻に修正する時計です。

### 標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。  
※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局：おたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局：はかぬ山標準電波送信所」の2カ所にあります。標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。(http://jjy.nict.go.jp)  
※アドレスは変更になる場合があります。

### 電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合や誤った日時を表示することがあります。

- 工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起きる所
- 金属製の戸戸やブラインドの近く
- ビルの地下、ビルの中、ビルの谷間など
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線近く
- 朝夕の時間帯、雨天のとき
- 家電製品やOA機器の近く
- スチール机等の金属製家具の上や近く

## 電池・時計の廃棄

- お住まい地区自治体の指定に従ってください。
- 製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はセロハンテープなどで絶縁してください。

## お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、柔らかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのごよれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

## おもな製品仕様

使用温度範囲	-10～50℃ *結露しないこと 液晶表示可読温度範囲 0～40℃	
時間精度	標準電波受信成功直後の表示精度 ±1秒 標準電波を受信しない場合 平均月差±30秒(常温中のクォーツ精度)	
使用電池	単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 2個	
電池寿命	約1年 (アラームを30秒/日、照明を5秒/日 使用したとき)	
標準電波	標準電波を受信して日付・時刻を修正	
受信局	福島局/九州局	
受信機能	電波OFF機能なし	
受信回数	最多 4回/日	
電波ON/OFF	なし	
電波サーチ	なし	
手動時刻合わせ	ボタン操作で可能	
アラーム機能	セットした時刻にアラームが鳴る	カレンダー 2010～2099年まで対応 ※リセット直後は2013年を表示
アラーム精度	表示時刻に対して±0秒	六曜表示 2010～2050年まで対応 ※2033年以降は疑似計算値
アラーム音	電子音	照明機能 ライトボタンを押すと約5秒間照明
スヌーズ	アラーム音が約5分間の一時停止	
オートストップ	アラーム音が連続2分で自動停止	防滴防塵機能 なし
温度表示	-9.9～50℃	
精度	±2℃	

※液晶はその特性上、0℃以下になると表示反応が遅くなり表示が薄くなる場合があります。40℃以上になると表示が濃くなり、ムラに見えることがあります。  
※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。  
※単3形アルカリ乾電池を使用することができます。種類の異なる電池と混ぜて使わないでください。  
※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の使用電池に交換した場合に適用となります。  
※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

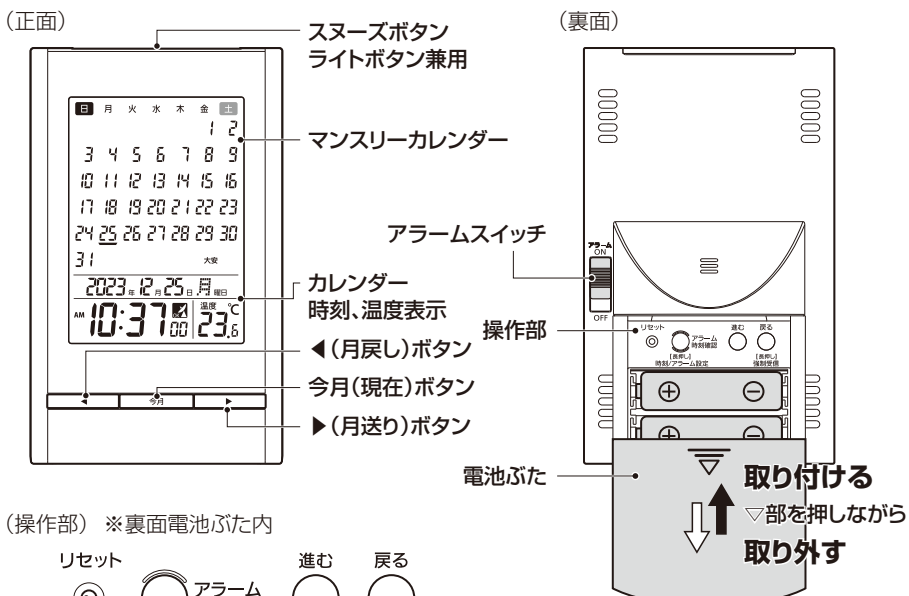
付属品 取扱説明書・保証書 本書

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してならん責任を負いかねますのでご了承ください。

電池は付属していません。単3形マンガン乾電池を2個ご用意ください。

## 各部の名称と役割

○図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。



(操作部) ※裏面電池ふた内



- リセット — 誤作動を防ぐために電池を入れた直後に押す  
押すと2013年1月1日午前12:00、アラーム時刻午前6:00になります。
- アラーム時刻確認 — 短押しでアラーム時刻の確認。長押しでアラーム時刻や手動での日時合わせに使用
- 進む — アラーム時刻や手動での日時合わせに使用
- 戻る — 「戻る」は長押しで、強制受信(すぐに電波の受信を開始)させたり受信を中止させる

### 単3形乾電池 2個

#### ■電池の入れかた

- 電池ふたを取り外す。
- 電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせ、単3形乾電池を2個入れる
- 電池ふたを取り付ける。

**注意** 電池の⊕⊖を指示と逆向きに入れると液漏れ、発熱、破裂の危険があります。

## 1 使いはじめるとき 電池を入れて、標準電波を受信して日時を合わせる

標準電波を利用しないで、手動で日時を合わせるときには、(手動での時刻合わせ)をお読みください。  
電波を受信しやすい際などに置いてください。

### 1 単3形乾電池を2個入れる

※マンガン乾電池とアルカリ乾電池を混ぜて使用しないでください。

### 2 楊枝など細いものでリセットボタンを押す

「ピピピピ」と鳴って、受信マークが点滅し受信を開始します。

○電池を入れた後は、必ずリセットボタンを押してください。

○受信中はボタンに触れないでください。

### 3 受信結果を確認する

※【受信の流れと表示】参照

最長で約10分間受信を行いますので、終わるまで待ちます。

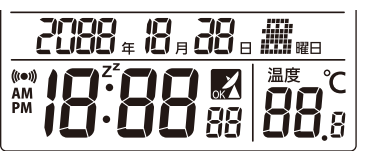
受信マークで受信結果を確認してください。

点滅: 受信中      点灯: 受信成功

消灯: 受信失敗 → (電波を受信できない場合)へ

### 【受信の流れと表示】

〈リセットボタンを押した直後〉



(表示の一部)

受信マーク (受信中点滅)

〈受信開始〉



※電源投入直後およびリセットボタンを押した直後は、2013年1月1日 午前12:00、アラーム時刻 午前6:00に設定されます。

液晶の特性として、見る角度によって、見えにくくなったり、ムラに見えることがあります。この時計は、正面およびやや上方から見たときに見やすくなります。

### 電波受信中のボタン操作について

電波の受信中に戻るボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯し受信を中止します。

受信成功を示しても、電気的なノイズにより誤った時刻や日付を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてからリセットボタンを押して、再度受信を試みてください。

## 電波を受信できない場合

### ●朝までそのまましておく

一般的に、夜間は電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておくと受信できる可能性が高くなります。

### ●場所を変える/受信をやり直す

電波の受信しやすい窓ぎわで取扱説明書の日本地図を参考にして、時計の正面または裏面が電波の送信所に、なるべく向くようにして、リセットを押して再度受信を行ってください。

### ●手動で時刻を合わせる

ベランダなどの屋外で電波の受信に成功させるか、手動で日時を合わせて使用してください。

## 手動での時刻合わせ... 電波を受信できないときや任意の時刻に合わせるとき

操作例に従って、年(西暦)、月、日、時刻(時/分)の順に設定してください。

(操作部) ※裏面電池ふた内



操作例: 2023年12月25日 午前10:37 に合わせる

①年(西暦)が点滅するまでアラーム時刻確認ボタンを約2秒間押し続ける。

点滅している数値を進むまたは戻るで合わせてからアラーム時刻確認を押してすぐ離すと数値を確定して次に進みます

ボタン	押しすぐ離す	押し続ける
進む	1つ進む	早送り
戻る	1つ戻る	早戻し

②年(西暦)を合わせる。

③月を合わせる

④日を合わせる

⑤時を合わせる

⑥分を合わせる

※分のときに進むまたは戻るを押すと秒が00になります。

以上で設定は終わりです。

●手動で時刻合わせをしても自動受信を行い、受信に成功すると日時を修正します。

●約15秒間ボタン操作を中断すると、表示されている内容で設定を終わります。

●標準電波を受信できないときの時間精度は、クォーツ精度になります。

## 2 アラーム機能を使うとき

### ■アラーム時刻を合わせる

操作例に従って、アラーム時刻(時・分)を設定してください。

(操作部) ※裏面電池ふた内



操作例: AM 7:20 に合わせる

- アラーム時刻確認ボタンを押してすぐ離す  
アラーム時刻が表示され、秒の位置に「RL」が点灯します。
- アラーム時刻の「時」が点滅するまでアラーム時刻確認ボタンを約2秒間押し続ける

点滅している数値を進むまたは戻るで合わせてからアラーム時刻確認を押してすぐ離すと数値を確定して次に進みます

ボタン	押しすぐ離す	押し続ける
進む	1つ進む	早送り
戻る	1つ戻る	早戻し

③「時」を合わせる

④「分」を合わせる

⑤アラーム時刻確認ボタンを押してすぐ離す  
「分」を確定させたあとに再度アラーム時刻確認ボタンを押してすぐ離すと、現在時刻の表示に戻ります。

以上で設定は終わりです。

※アラーム時刻は常時表示されません。約15秒間ボタン操作を中断すると、表示されている内容で設定を終わり、自動的に現在時刻に戻ります。

### ■アラームスイッチのON/OFF設定

アラームスイッチ



アラームマーク



アラームスイッチON

設定時刻にアラームが鳴る  
▶アラームマーク(●)が点灯します。

アラームスイッチOFF

アラームを止める、鳴らさない  
▶アラームマーク(●)が消灯します。

アラームスイッチをONにしても、アラーム時刻は常時表示されません。

アラーム時刻はアラーム時刻確認ボタンを押してすぐ離すと表示され、再び押してすぐ離すと現在時刻に戻ります。アラーム時刻の表示は約15秒で自動的に現在時刻に戻ります。

## デイリーアラーム機能

アラームが鳴っている、またはスヌーズ機能を使用しているときに、スヌーズボタン以外のボタンを押すと、アラームは翌日まで鳴りません。

毎日アラームスイッチをON/OFFする操作が不要になります。スヌーズ機能も解除されますので、押し間違いにご注意ください。

### スヌーズ機能(止めてもまた鳴る)

アラームが鳴っているときに、スヌーズボタンを押すと、約5分間アラーム音が停止します。このときスヌーズマーク Z<sup>Z</sup>が点滅します。この操作は8回まで繰り返すことができます。9回目にスヌーズボタンを押すと、スヌーズマーク Z<sup>Z</sup>は消灯し、アラームマーク(●)が点灯したままアラームは停止します。

### オートストップ機能(自動鳴り止め)

鳴っているアラームを放置すると約2分間で停止します。

### アラーム音の試聴

アラーム時刻を現在時刻より、1~2分進んだ時刻に合わせて、アラームスイッチをONにしてください。設定時刻にアラームが鳴り出します。

### アラームご使用上の注意

- アラームマーク(●)が点灯しているときは、アラームスイッチがOFFにされるまで毎日アラームが鳴ります。
- アラーム設定直後やアラーム時刻の確認などで、アラームが鳴る時間にアラーム時刻(秒の位置にRLが表示)が表示されていると、アラームは鳴りません。

## 3 カレンダー機能を使うとき

(通常表示の例)



### マンスリー表示 ひと月分のカレンダー

通常表示のときに◀または▶ボタンを押すと、他の月を参照することができます。今月ボタンを押すと、現在の通常表示に戻ります。

○他の年月表示はマンスリーカレンダーのみです。日付なども表示されませんので、六曜などの確認はできません。

○約30秒間操作をしないと、現在の通常表示に戻ります。

○カレンダーは2010~2099年まで対応しますが、リセット直後は2013年1月1日を表示します。

### 六曜について

旧暦の月と日から導きだされ、先勝・友引・先負・仏滅・大安・赤口の6種類があります。※六曜は慣習として使われていますが公的な機関が定めたものではありません。※六曜は2050年まで表示しますが、2033年以降は正式決定されていないため、疑似計算の結果を表示します。

## 4 温度の表示

本製品は、一般的な家庭やオフィスの室内用です。  
▶直射日光の当たる場所や冷暖房器具、加湿器、除湿器などの近くを避けてください。  
▶温室、プール、サウナ、浴室、冷蔵庫、車の中、屋外などでは使用しないでください。  
空気がよく循環する所に設置してください。設置した所の高低によっても違いがでます。  
④温度の厳密な管理、温度の証明や取引には使用できません。

○センサーが時計内部にあるため、すぐには周囲の温度の変化を反映しません。

○温度が測定範囲を超えたときの表示。  
HH.H: +50℃を超える高温   LL.L: -9.9℃未満の低温

## 5 表示面の照明

スヌーズボタンはライトボタンを兼ねています。ボタンを押すと約5秒間、液晶表示面を照明します。照明されているときには、時計正面やや上方より見てください。他の方向から見ると読みにくいことがあります。

## 強制受信(「戻る」ボタンの長押し)とリセット操作

### 強制受信(「戻る」ボタンの長押しで操作)

電池ボックス内の「戻る」ボタンは、通常表示のときに約2秒間長押しすると、電波を強制的に受信させる「強制受信」を開始します。時計の設置場所を移動したときなどに使用して、受信に失敗しても時刻は継続して表示します。また、電波マーク(●)が点滅しているときに約2秒間長押しすると、受信を中止します。次のようなときは受信を開始しません。

- アラームが鳴っているときやスヌーズ中
- 手動での時刻・アラーム時刻の設定中

### リセットボタン

電池を入れた直後や静電気などにより誤作動したときに押します。リセット直後は、2013年1月1日午前12:00、アラーム時刻は午前6:00になり、受信を開始します。